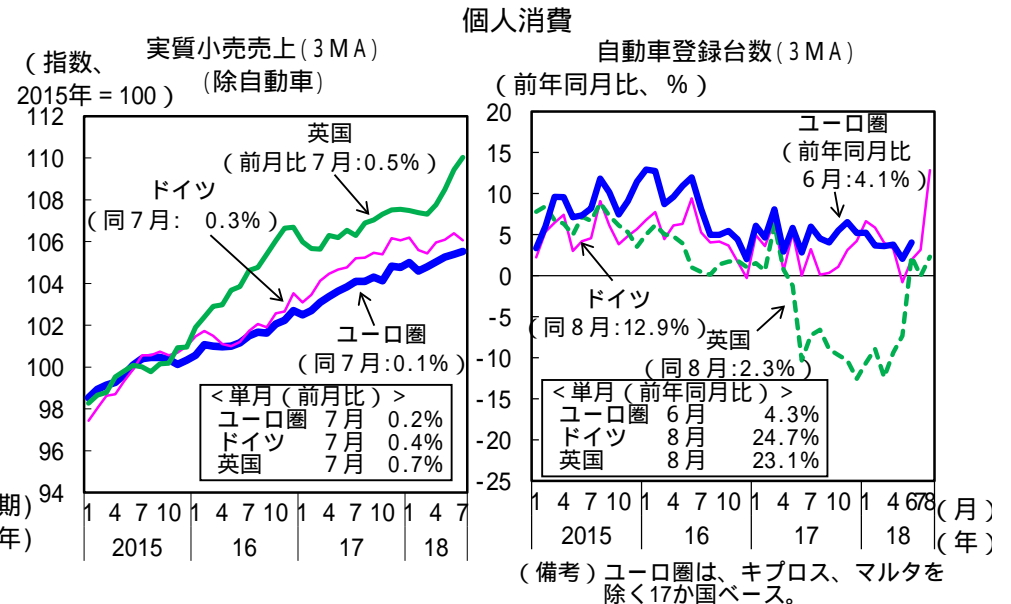
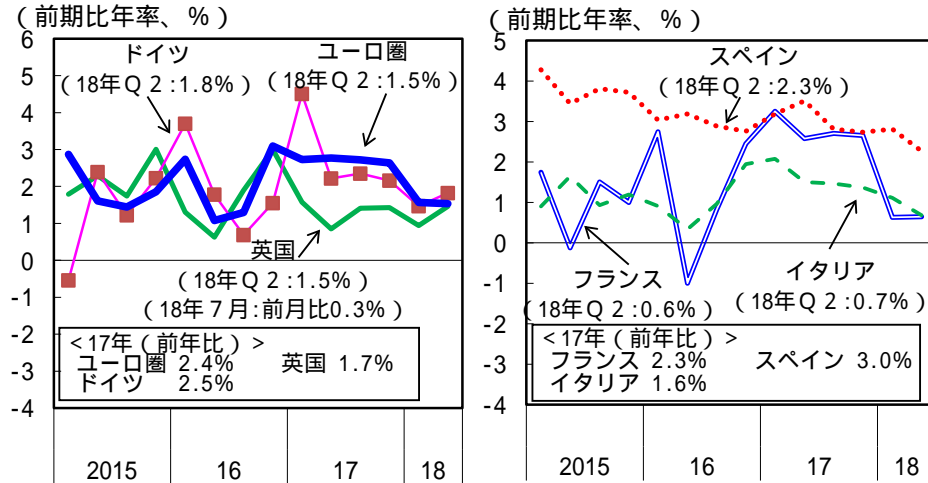


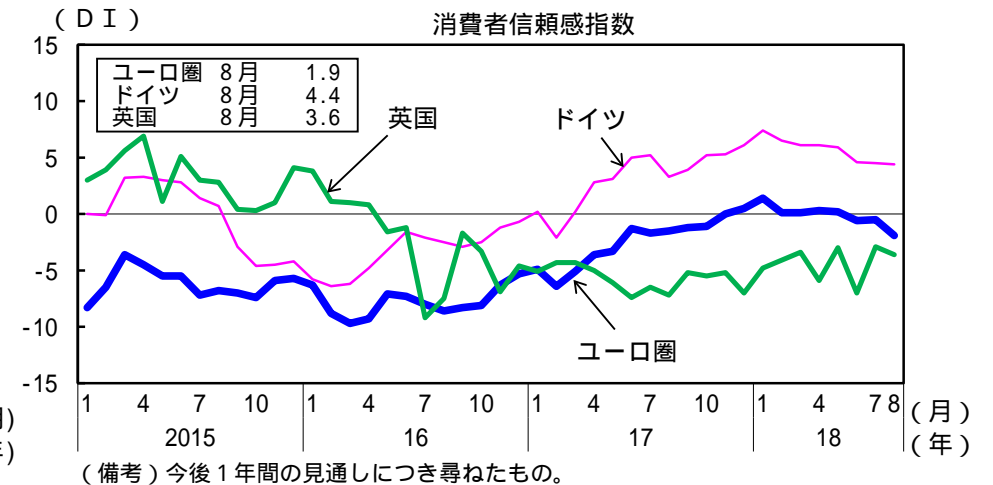
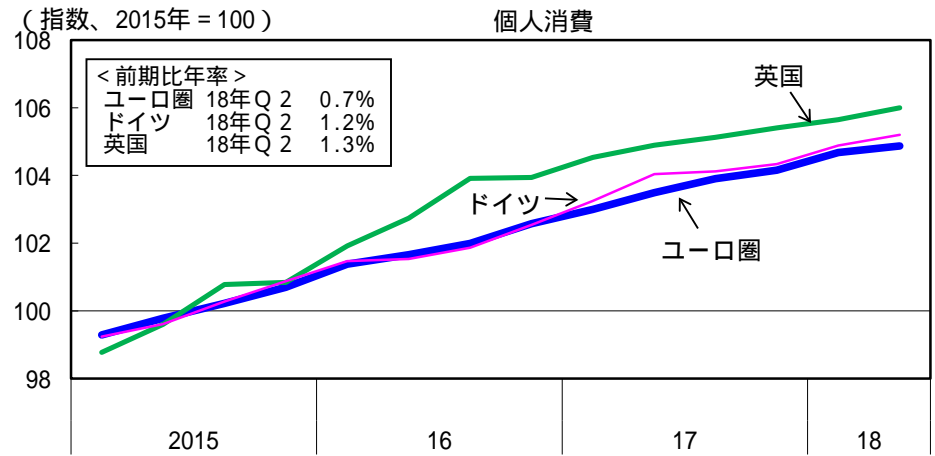
### 3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は緩やかに回復している。  
ドイツでは、景気は緩やかに回復している。  
英国では、景気回復は緩やかになっている。

GDP ユーロ圏：2018年4-6月期は前期比年率1.5%成長  
英国：2018年4-6月期は前期比年率1.5%成長



個人消費 ユーロ圏：増加  
英国：緩やかながら増加



設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は緩やかに増加  
 英国：設備投資は横ばい

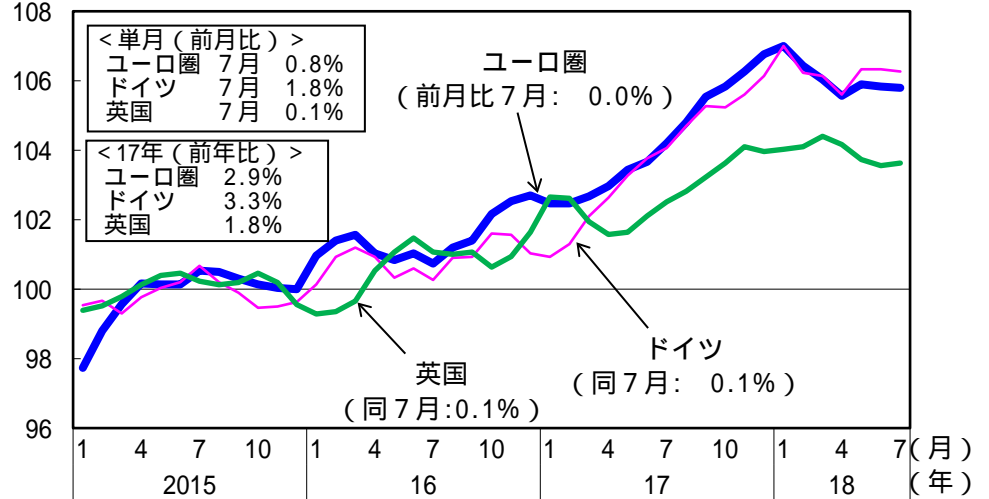
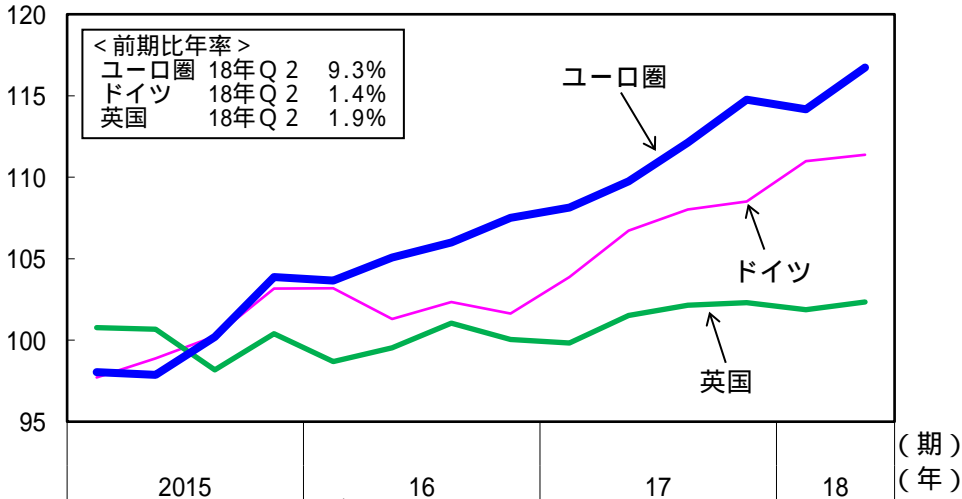
生産 ユーロ圏：生産はこのところおおむね横ばい  
 英国：生産はおおむね横ばい

(指数、2015年 = 100)

設備投資

(指数、2015年 = 100)

鉱工業生産 (3 M A)

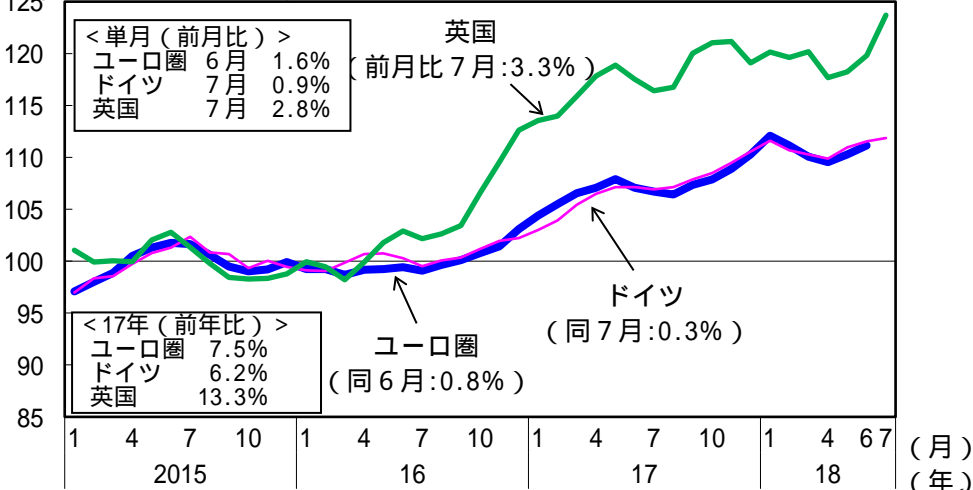


(備考) 1: ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。  
 2: 英国は民間の設備投資(住宅は含まない)。

輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直しているが、このところ一服感  
 英国：輸出はおおむね横ばい

(指数、2015年 = 100)

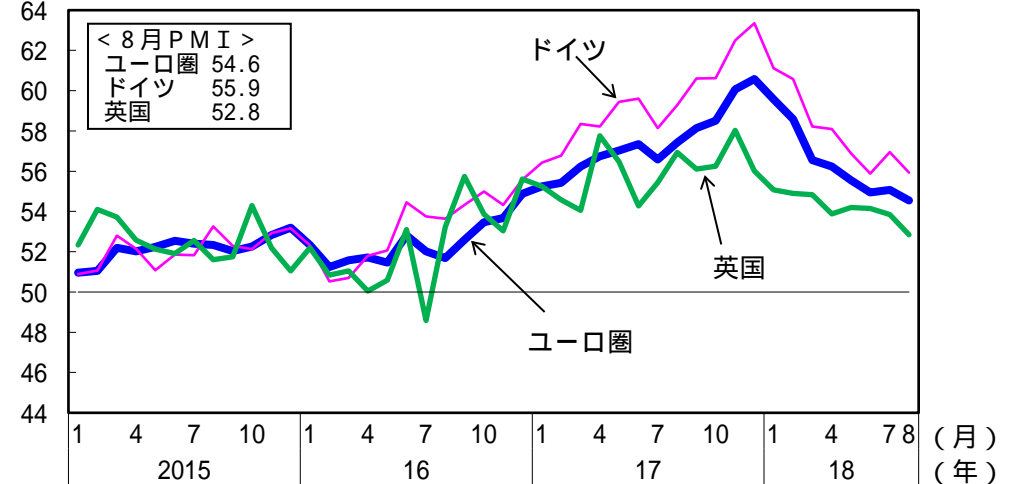
輸出額 (3 M A)



(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

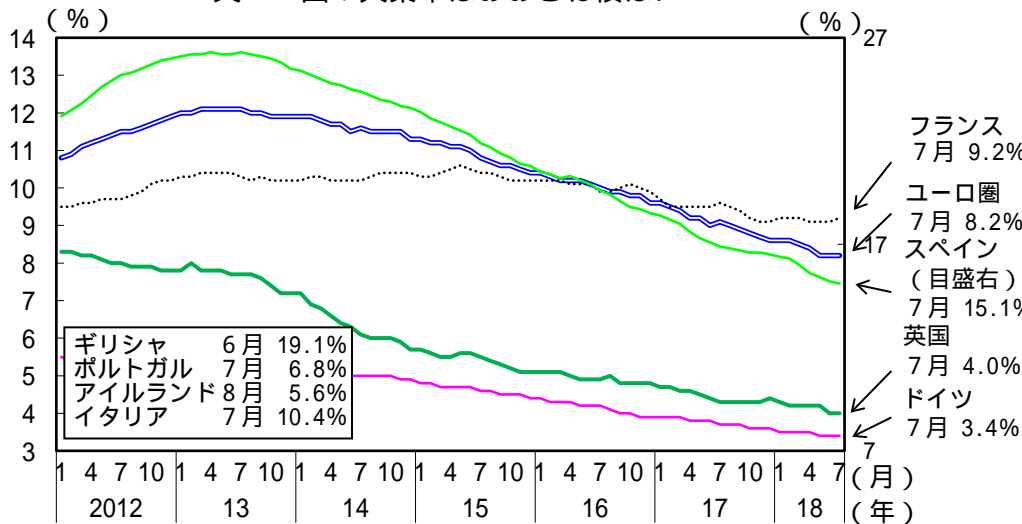
製造業購買担当者指数 (PMI)

(DI)

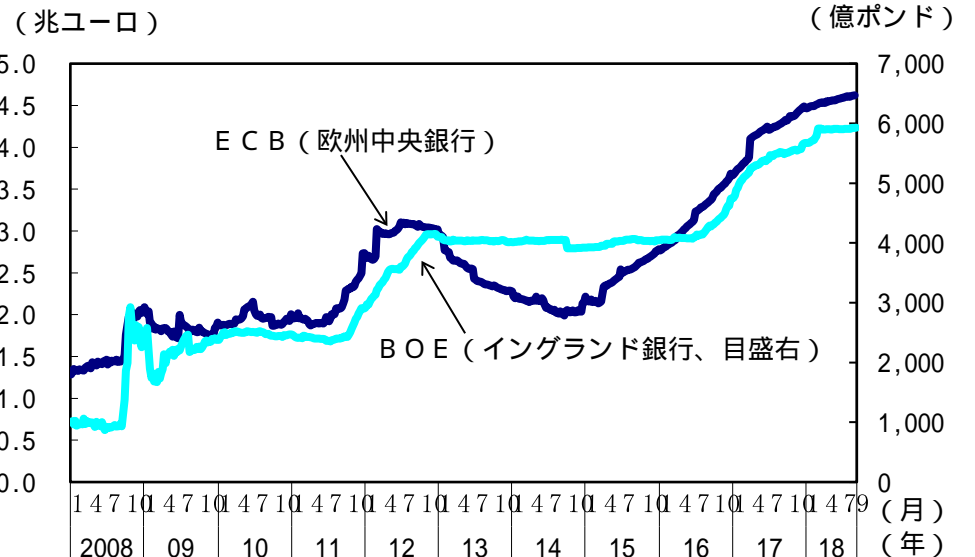


(備考) 1: 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。  
 2: ユーロ圏は、圏内3,000社の製造業購買担当者を対象にしている。

雇用 ユーロ圏：失業率は低下傾向  
 英国：失業率はおおむね横ばい

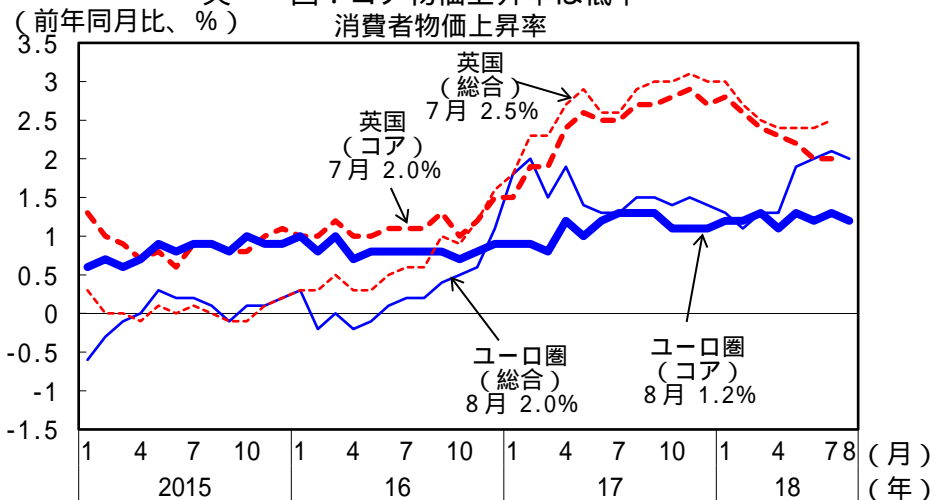


中央銀行のバランスシート

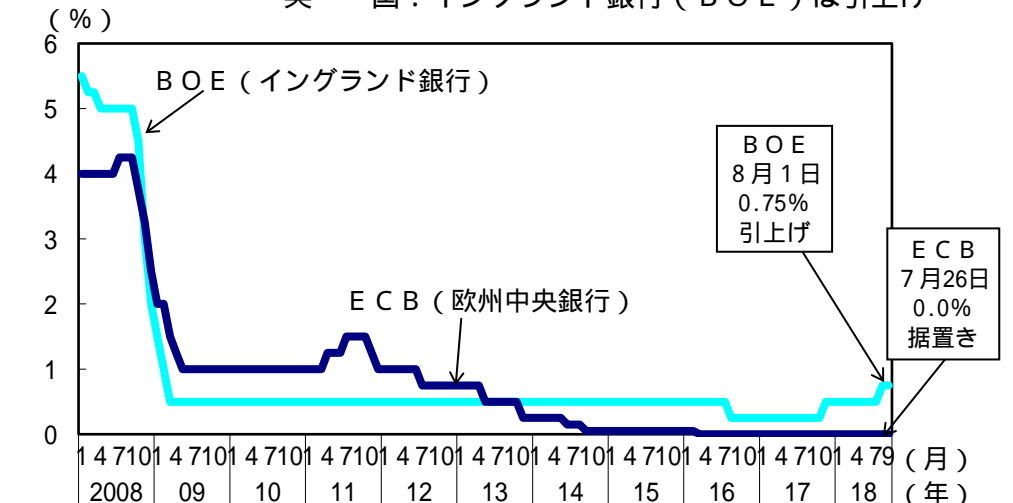


(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい  
 英国：コア物価上昇率は低下  
 消費者物価上昇率



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き  
 英国：イングランド銀行 (BOE) は引上げ



(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用 (現在 0.40%)。その他に、スイス、スウェーデン、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。

(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。  
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。